

授業科目名	健康研究メソッドの原理と応用
科目番号	01ER431
単位数	3 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春 AB 応談
担当教員	Kuo-Liong Chien, Chuhsing Kate Hsiao, Ming-Chin Yang, Wei J. Chen, Hsien-Ho Lin
授業概要	本コースの目的はグローバルヘルスに焦点を当てた公衆衛生学研究で使用する、研究デザイン、データ収集、統計解析の各手法を紹介することである。本授業は1セメスターの期間で開講され、小グループワークと講義、実践トレーニング、グループプロジェクト、プレゼンテーション、ディスカッションで構成される。
備考	国立台湾大学にて英語にて実施
授業形態	講義
教育目標との関連	食と健康の課題への挑戦に応用できる公衆衛生学の各種方法論を学習する。
授業の達成目標	グローバルヘルスに焦点を当てた公衆衛生学研究で使用する、研究デザイン、データ収集、統計解析の各手法を説明し、各種課題に応用することができる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. システマティックレビューとメタ解析の紹介 2. 研究課題の見つけ方 3. 研究課題を見つける練習 4. クロスセクション研究：合理性、デザイン、データ収集 5. ケースコントロール研究：合理性、デザイン、データ収集 6. コホート研究：合理性、デザイン、データ収集 7. 執筆練習：研究プロポーザルの背景、目的、方法 8. ヘルスサービスの評価：合理性、デザイン、データ収集 9. 実証研究：合理性、デザイン、データ収集 10. その他の研究：生態研究、ケースシリーズ、質的研究、システマティックレビュー 11. 中間発表 12. データ解析： データマネジメント、記述的解析、比較統計解析 13. データ解析： 応用統計解析 14. 研究倫理 15. 研究プロポーザルの仕上げ方 16. ポスター、口頭プレゼンテーションの仕方 17. 学術雑誌への投稿と掲載の仕方 18. 最終発表
履修条件	
成績評価方法（割合・評価基準・提出期限等）	授業参加度（質疑応答など）（10%）、中間発表（20%）、最終発表（20%）、最終レポート（50%）。
授業外における学習方法	授業中に紹介された資料を読むこと。
教材・参考文献・配付資料等	<ol style="list-style-type: none"> 1. Jacobsen, Kathryn H (2012) Introduction to Health Research Methods: A Practical Guide. Sudbury, Massachusetts: Jones & Bartlett Learning. Suggested reading: 2. Bowling, Ann (2009) Research Methods in Health: Investigating Health and Health Services New York, NY: McGraw Hill/Open University Press.

	<p>3. Ogden, Thomas E (2002) Research Proposals: A Guide to Success. San Diego, Calif. : Academic Press.</p> <p>その他の資料は授業中に配布される。</p>
オフィスアワー	<p>Kuo-Liong Chien</p> <p>毎週水曜日 16:30-17:20</p>
その他（学生に望むこと等）	<ul style="list-style-type: none"> — 毎回の授業で積極的に議論やプレゼンに参加すること — 本授業を合格するために、各学生はグローバルヘルスに関わる研究課題を見つける必要がある。授業で学習した知識とスキルを使用し、クリティカルレビューを通じて研究課題を見つけ、課題に対する研究をデザインし、適切なプロトコルにて研究プロジェクトを立てること。倫理面も大切である。 — 中間発表では、各学生は自身の課題について 15 分の発表をすること。発表内容には、背景、文献調査の仕方、研究仮説を入れること。 — 最終発表では、各学生は自身の研究課題について 15 分の発表をすること。発表内容には、背景、文献調査結果、研究仮説、研究デザイン、統計的手法、を入れること。 — 各学生は、最終レポートとして研究課題プロポーザルを提出すること。プロポーザルには、タイトル、背景、文献レビュー結果、材料と方法、期待する結果を含むこと。
関連科目	グローバルヘルス諸課題、環境と産業衛生
キーワード	グローバルヘルス、公衆衛生、方法論